

# すみれ共同作業所 ニュース

第76号  
2017年11月20日

## 事業内容

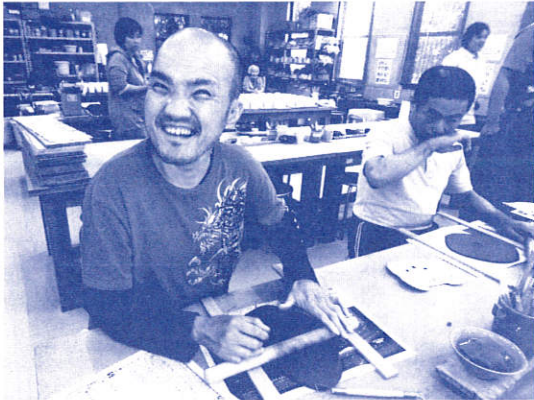
- ◆生活介護事業  
なかまの働く店  
「フレンドワーク」  
「うえるカフェ」
- ◆共同生活援助事業  
グループホーム  
「かえりの家」  
「わくわくホーム」  
「ほづら」「いぶき」「もえぎ」
- ◆日中一時支援事業  
居宅介護・重度訪問  
介護事業
- ◆移動支援事業
- ◆指定特定相談支援事業

社会福祉法人  
大阪福祉事業財団  
すみれ共同作業所  
所長 松村 秀明  
〒五三六〇〇〇一  
大阪府城東区古市一丁目三三八  
電話(〇六)九九三三〇四六〇七

# 淡路島で陶芸体験!! 郊外レクレーションGグループ



10月17日(火)〜18日(水)、淡路市立陶芸館とキューピー神戸工場に行つて来ました。1日目、いざ陶芸体験へ!今回は作るの「お皿」ということで、まずは丸いものや横長のもの、クマや魚といった生き物の型抜きをそれぞれで選びました。まずは手で粘土を広げ、今度は丸い棒で平たく伸ばす作業。みんな説明を聞く前から、どんどん先へ進んでいきます。1時間半



くらいかかるところを、みんなテキパキ、ささっと仕上げているので時間は大幅短縮!

さあ、しあわせの村へ出発。「何か忘れてませんか?」と言わんばかりにみんなは自動販売機の前へ集合。缶コーヒージャやあ味気ないので、淡路島のハイウェイオアシスでみんなのご希望通りの休憩をしました。

しあわせの村では男ばかりで、気兼ねする事も無かったので、すごくのびのび過ごしました。

2日目はキューピーのドレッシング工場を見学に行きました。ドレッシングが出来上がる工程を見学、そして見学後は野菜スティックをいろんなドレッシングで味見。帰る際にはお土産でドレッシングを頂いてきました。ちなみにお皿の仕上げりは3ヵ月後のお楽しみです。

(上伸 正憲)



## 季香

今年は50年に一度といわれる集中豪雨が7月から各地で多発。土砂崩れや河川の氾濫による浸水被害が九州から新潟までありました。8月大阪は酷暑、東京では一ヶ月の半分以上が毎日どこかで雨が降っていたとかで冷夏。10月というのに台風が2週連続でやって来てびっくりです。地球温暖化の影響は海外も同じ。昨年発効された「パリ協定」を受け温室効果ガス排出量を実質ゼロ、化石燃料から自然エネルギー100%への転換が求められています。原発は低コストなんていうのは真つ赤なウソ。高コストで放射性廃棄物を出し続けます。ゼロにするべきです。「自然エネルギーの利用をマシオンでも」とベランダに太陽光パネルを設置している方も出てきています。スイッチを入れるとパツと電気が使えることのありがたさを大切にして無駄な電気は使わないようにして生活していきたい。

(大神)





# 福祉まつり みんなのひろば プレ企画

## 今年も恒例!みんなで楽しんだ フラダンスと3B体操



10月28日(土) うえるほうる  
2F大ホールにて「みんなのひろば」のプレ企画を開催しました。内容はお馴染みのフラダンスと3B体操です。まずはすみれ共同作業所の誇るフラチームによるダンス発表がありました。親指と小指を立てて「アロハ〜」のあいさつから始まり、輝く笑顔と優雅なダンスで会場を魅了していました。

次に全員でフラダンスを踊りました。同じ曲に数回取り組み、最後には全員が楽しく踊れるようになりました。「マハロ〜」で別れのあいさつを交わし舞台を締めくくりました。



次は3B体操です。ダンスを踊り体も温まっているので、みんな最初から軽やかな動きで楽しんでいました。「ベル」という道具を使った体操では、器用な人、苦戦している人など様々でしたが、みんなが笑って楽しんでいました。クライマックスの「マッケンマンボ」では、会場が揺れるほど大いに盛り上がりプレ企画が終了しました。今年も60名以上の方々にご参加いただき大盛況の取組になりました。

(奥山 宏太)

# 「第1作業室のみんなで ピクニックに行きました」

10月27日に第1作業室の全体外出に行つてきました。お天気が心配でしたが当日はさわやかな秋晴れになり、絶好の外出日和でした。行き先は奈良県にある葛城山麓公園に行き、大自然の中ピクニックです。芝生の上にシートを敷いてみんなでお弁当を食べました。外で食べるごはんはおいしかったです。みなさん大盛りのカツカレーをおいしそうに召し上がっていました。



食後はゆっくりくつろいだり、周囲を散策したりと、おもいおもいに過ごされていました。長いローラー滑り台にも挑戦しました。長く、高低差もあつてこわくて滑れなかった人がいる

ほどでした。滑られた方はみなさん面白かったのかニコリ笑顔になっていました。

木々の葉が色づいたりする秋の景色をぞんぶんにまんきつした後は道の駅に寄り道をしてみなさん好きな飲み物を買いました。

いつもとは違うゆつくりとした時間をすごし、みなさん楽しそうにされていました。

(中井 靖彦)



# こころもからだもリラククス 音楽療法の取り組み

毎月1回、音楽療法士の福田由美先生に来ていただき、音楽療法の時間を設けています。取り組みを始めてから、今年で14年目になります。

音楽療法とは「音楽療法士と一緒に音楽を聴き、歌い、演奏することにより、心や身体の働きの維持、改善を図る援助」とされており、作業所でも、『音楽の楽しさを実感し、心身のリラククスを図る、音楽を通して自分を表現する力を育む』ことを目的に取り組んでいます。



今回は、当初から取り組んでいただいている福田先生にお話を伺いました。

「音楽療法では、毎回、入室時にピアノ演奏をしてリラククスできる環境を整え、参加者の気持ちの切り替えができるようにしています。

サウンドブロック、トーンチャイム、レインスティック、フィンガーシンバルなどの楽器の波動は、気分が落ち着く作用があり、特に障害の重いグループの皆さんには意識的に使っています。最初は慣れぬ楽器に戸惑われていた参加者も、徐々に自発的に演奏し、音で感情表現をされるようになりました。



福田先生



幼い頃より《ことばのシャワー》を浴び続けてきた参加者と、音や音楽での関わりを重ねてきました。そうして、音や音楽で交流する過程で、参加者の心が和み、緩んでいく：安心できる時間になっていきます。ご家族の皆様にも、音楽療法を実感していただける機会が有ればいいですね」と話されました。

作業室では落ち着かない様子でも、やさしいピアノの音に誘われ部屋に入ると、とても穏やかな表情のなかま達が安定し、思わず楽器に手が伸びます。これからも、なかまがリラククスし自分を表現できる大切な時間として、大事に取り組んでいきます。

(山中類)

## 楽しいことがいっぱい!! ゆったりグループの取り組み

「景色がきれいやな」「気持ちええな」と、のんびり話すなかま達。10月のある日、ゆったりグループのメンバーがドライブと散歩を兼ねて『寝屋川公園』に出かけました。飲み物片手に、秋色に染まり始めた公園をゆっくり散策し、とてもリラククスする事ができました。

ゆったりグループ

プは、「比較的年齢の高いなかまに対して、個々のペースに対応した活動の提供」を目的に取り組んでいます。今年度上半期は、野菜作りに重点的に取り組み、皆で収穫を楽しみました。中でもキュウリは大豊作で、2株でもキュウリは150本以上を収穫しました。

先日行ったなかまの会議では、「野菜を取って楽しかった」「またみんなで作ろう」との声が聞かれました。冬は、ほうれん草や菊菜を育てる予定です。

また、他にも「他の施設を見学したい」「花見に行きたい」「おやつ作りがしたい」など、要望がいっぱいです。引き続き、なかまの声を大切にしながら、楽しい活動を提供していきます。

(杉本由美子)



2017.8.7



# きょうざれん第40回 全国大会 in 北海道



9月15日16日の2日間、北海道札幌市で行われた「きょうざれん第40回全国大会 in 北海道」に参加してきました。全国から障害のある人750人を含む2千5百人の参加があり、各地での実践や運動の成果を共有しました。

オープニングではイランカラプテ「こんにちは」からはじめようと、アイヌ舞踊を楽しみました。ステージ企画では、「共同作業所づくり運動・50年の歴史」として、うたと当時の貴重な映像、トークで半世紀を振り返りました。また、スキージャンプの

レジェンド、葛西紀明選手の登壇には会場が盛大に盛り上がりました。  
今大会はきょうざれんの結集軸である「あたりまえに働きたいから」をテーマとし、これまでのふり返りと目指すべき方向性をあらためて確認しました。

憲法施行70年の節目となる今大会、憲法を変えようという動きのある中で、私たちは平和な社会の実現に向けて連帯し、前進していかなければいけないと強く感じました。  
(嘉幡 泰匡)

レジェンド、葛西紀明選手の登壇には会場が盛大に盛り上がりました。



## 法人後援会 入会・継続のお願い

2001年12月「人を人として大切にす本場の社会福祉の実現を目指して、結びつきと絆を大切に、輪を広げましょう」との呼びかけで、法人後援会が結成されてから16年になります。

日本の社会保障・社会福祉の制度が大きく改悪されていく中、法人各施設の増改築や新しい施設作りなどの事業に、法人後援会からは大きなご協力をいただいてきました。

権利としての社会福祉を前進させるため、皆様の一層のご協力をお願い致します。

### ● 大阪福祉事業財団後援会 ●

年会費 / 個人 3,000円 団体 10,000円  
郵便振込 / 大阪 00900-3-14013

#### お申し込みは

すみれ共同作業所 又は  
大阪福祉事業財団後援会事務局 まで  
☎06-6931-2983

## 「福祉のひろば」 のご案内



ご購入を希望される方は、すみれ共同作業所までご連絡をお願いいたします。

### 寄付・寄贈

(2017年7月~2017年11月)  
松岡様にジュース・ケーキをいただきました。  
ありがとうございました。

## すみれ共同作業所は、 大阪市「指定特定相談支援事業者」です。

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する  
障害児・者の「計画相談支援」を行っています。

生活介護/短期入所/移動支援/居宅介護  
(身体介護/家事援助/通院介助/重度訪問/行動援護:同行援護)他、  
地域資源(地域活動センターなど)を活用し、  
よりよい暮らしを支えます。

グループホーム/生活施設をご希望の方も、  
まずは、居宅事務所の相談員:小倉にお電話ください☆

サービス利用の際には契約が必要です。訪問も致します。  
また、一般相談も致します。お家のお困りごと、  
各書類、「これどうしたら?」等、なんなりとお声かけ下さい♡

TEL:06-6934-4607 FAX:06-6934-8698  
MAIL:e-sumire@lapis.plala.or.jp